

清里高校でスイーツ開発プロジェクトが始動

清里高校のフードデザインの授業で、地場産品を使用したスイーツ開発プロジェクトがスタートしました。2年目となる今年度は、じゃがいもと大豆、かぼちゃ、ベリーの4種類の食材を使ったメニュー開発に取り組んでいます。今後は試作と改良を重ね、今秋には商品化と販売会を予定しています。



子どもたちが練習の成果を発揮 各学校で運動会が開催

5月下旬から、町内の各学校などで運動会が開催されました。6月4日に行われた清里小学校の運動会では、徒競走や斜里川下りのほか、5・6年生による南中ソーランが披露されました。子どもたちはこの日のために積み重ねてきた練習の成果を発揮し、会場からは大きな拍手が送られていました。



より安全に鑑賞を さくらの滝に安全柵が設置

今シーズンから、町を代表する景勝地である「さくらの滝」に安全柵が設置されました。さくらの滝は、毎年約25,000人の観光客が訪れており、今年もすでにサクラマスの豪快な滝越えジャンプが始まっています。さくらの滝を訪れる際は、安全柵の内側から鑑賞するようご協力をお願いします。



J A清里町の石井組合長が J A北海道信連の会長に就任

6月21日、JA北海道信連の総会が開催され、JA清里町の石井透さんが会長に就任されました。JA北海道信連は、信用事業を行うJAバンクの北海道本部であり、石井さんは「北海道全体を担う重責に身の引き締まる思い。組合員の経営安定のために全力で取り組みたい」と、就任にあたっての思いを話してくれました。



まちの話題

高齢者の学びと生きがいづくりの場にとぶき大学が開講中

とぶき大学の入学式・開講式が5月19日に行われ、今年度も多くの生徒が通っています。大学では学習講義のほかにも、書道やパソコン、大正琴などのクラブ活動も行われています。クラブ活動の時間に会場を覗いてみると、書道クラブの生徒の皆さんが仲間とお話をしながら、楽しく書道を学ばれていました。



第56回北海道消防協会 オホーツク支部斜里分会連合演習が開催

5月21日、消防斜里分会連合演習が開催されました。市街地での分列行進は雨天のため中止となりましたが、小隊訓練やポンプ操法、模擬火災訓練などが行われました。消防団の訓練の一つであり、給水から放水、撤収までの一連の手順を演じるポンプ操法では、隊員間の息の合った操法が披露されました。



清小楽しいキッズスクール農園でじゃがいも播き付け

今年度も、JA清里町と町の連携事業として「清小楽しいキッズスクール農園」の取り組みが始まりました。5月24日には、じゃがいもの播き付け作業が行われ、子どもたちは種いもを一つひとつ丁寧に植えていました。今後は、中間観察会が行われ、収穫したじゃがいもは給食として提供される予定です。



ごみゼロ運動 春のWeek endが開催

5月下旬、春の雪解け時期に合わせて、ごみゼロ運動春のWeek endが開催され、各種団体による分散型の地域清掃活動が展開されました。今年度は、18団体から250名を超える方々にご参加いただき、合計で約220kgのごみが回収されました。来年度以降も、分散型での開催を予定しています。

